



神の国の拡大を目指して

## ケニア

あなたのご支援が 多くの子どもの育成に役立てられています!

私たちメトロが神様から新たな国に活動の場を与えられると、多くの場合、ビル師とリーダーたちは地元の自治体と協力して計画を練ります。ケニアでは、メトロは小学校と協力し、授業の一環としてメトロの教会学校プログラムを毎週行うことになりました。小学校の規模は様々で、生徒数が数百人の学校もあれば、数千人の学校もあります。

多くの子どもたちが、極度の貧困で栄養失調などに直面しているため、メトロ・ケニアは学校での給食プログラムも併せて展開し、空腹に苦しむ子どもが一人でも減るように努めています。学校の教師たちも、もっとも緊急性の高い子どもを選ぶためにメトロ・ケニアに協力してくれています。

スポンサーの付いた子どもが、毎日学校で作られた給食を食べられるというのも「Won By One」というメトロのスポンサー制度が、このケニアの地で大いに役立っている点です。それが、その日唯一の食事という子どもも多いからです。



### フィリピン学用品支援!

申し込みの締切は4/26(火)です。  
同封の申込書をご確認ください。

### 今月の引き落とし日!

16日(水)です。ご確認ください!

### 今月号の目次

- P2...神の国の拡大を目指して
- P3...ビル師からのメッセージ  
／フィリピン学用品支援!
- P4...日本事務所からのお知らせ

神の国の拡大を目指して **ケニア** あなたのご支援が 多くの子どもの育成に役立てられています!

ケニアの学校に通うローラという少女が思い出すのは、自分と2人の親友がいつも学校でお腹を空かせていた頃のことです。皆、家が貧しくて、昼食を持たせてもらうことも、給食費を払ってもらうこともできませんでした。

そんな折、メトロの素晴らしいスポンサーがローラを支援してくれることになり、給食費を払えないローラも、毎日学校で温かい昼食を食べられるようになりました。しかしローラは2人の親友のことが心配で、その昼食を3人で分け合うことにしたのです。このように「最も小さい者の一人」が他者への大きな思いやりを示すのを見ると、私たちも謙虚にならざるを得ません。

コロナ禍で都市封鎖も続く中ですが、メトロは再建に、そして新たな建設に、取り組んでいます。この数カ月の間にケニアでは新たに2拠点での準備が始まり、近い将来、さらに4万人の子どもたちへと支援の範囲が拡大されます。この子どもたちのほとんどは、まだ、自分がイエス様に愛されていること

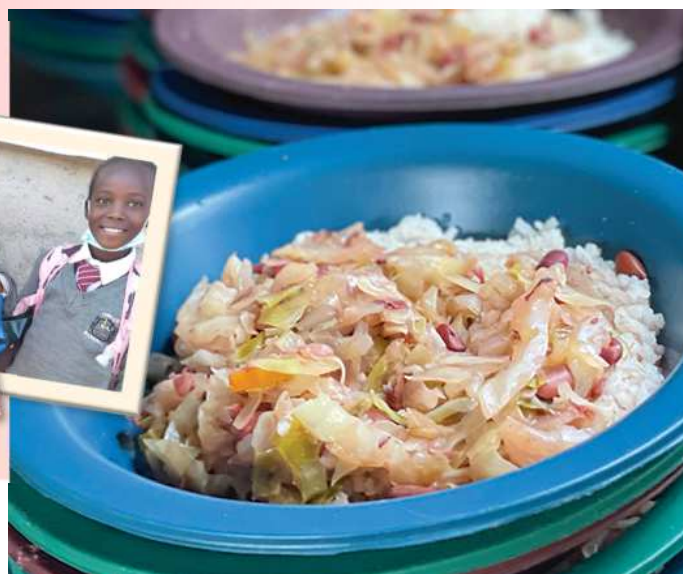


ローラと2人の親友

を知りません。

どうかこの子どもたちのために私たちと共にお祈りください。ローラのように切実に支援を必要とする子どもたちに多くのスポンサーが起こされて、新たにつながりを築けるようお祈りください。

いつもご支援ありがとうございます。あなたのご支援が、健康的な食事という、子どもたちにとって最も基本的で重要な必要を満たすのに役立てられています。



## スポンサー募集!

支援が必要な子どもたちのスポンサーになってくださる方を募集しています。

必要でしたらメトロの紹介資料をお送りいたします。日本事務所まで必要部数とお送り先をご連絡ください。


## メトロ紹介ページ!

メトロの働きについて詳しくご紹介しているページをパソコンやスマートフォンからご覧いただけます。既にスポンサーの方も、ぜひご覧ください。



<https://metroworldchild.jp/metrogenerallp/>



台湾の「HEROES」という人気番組が、2019年にメトロ・ケニアの働きの様子取材した動画です。動画内に英語と中国語の字幕が出ていますが、字幕追加ボタンをクリックしていただくと日本語の字幕が表示されます。動画の長さは、およそ11分です。

## メトロ・ケニアの紹介動画!

<https://www.youtube.com/watch?v=TkkbrRX5QoI>

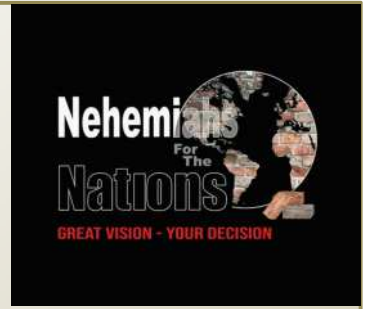




## ビル師からのメッセージ

### 「子どもたちから学ぶこと！」

素晴らしいビジョン — あなたの決心が第一歩です



54年に及ぶ献身生活の中で、数多くのクリスチャンが「神様から示されました」と確信して、素晴らしいビジョンを語りはするものの、その実現に向けてほとんど行動しないのを見てきました。私たちを取り巻くこの世界は、まだまだ切実な問題に満ちています。なのに、多くの人たちが単に何かが始まるのを待っているだけのように見えるのです。

素晴らしいビジョンの実現に向けての第一歩は、例外なく「決心」です。何が起ころうが追求をやめず、耐え抜くという決心。謙虚さを忘れずに、ビジョンを実現するためには進んで犠牲を払うという決心。素晴らしいビジョンの実現には必ず決心が必要です。

私たちは、ケニアの少女ローラのような子どもたちから多くを学ぶことができます。彼女は非常に貧しい境遇にありながらも、スポンサーが付かず空腹のままの2人の友だちに、自分の給食を分けることを決心したのです。彼女が日々払った犠牲を思うと、私は非常に励まされます。

悲しいことに、ローラのような子もいれば、違う状況の子もたちも、また無数にいます…。サニーとその妹もその一例です。先日学校に来た二人の顔や腕には、打撲による青あざがありました。前日にウガリ(トウモロコシ粉を練ったもの)を食べたせいです。学校から帰った姉妹は母親が作ったウガリを見つけ、空腹のあまり食べてしまったのですが、そのわずかなウガリは、その日の家族全員の食事だったため、母親は激怒し、二人を殴りつけたのでした。一人当たり3口程度がやっとの量です。こんな話はいくらでもあります。あなたもご存じでしょう。

だから私たちはここにいるのです。この必要こそ、神からの召しです。緊急性は高く、また、自力で解決できるレベルをどうに超えています。私たちが、町々や子どもたちを取り巻

く貧困や犯罪といった惨状について語り合っていれば、そのうちどこからか素晴らしいビジョンが降ってきて全てを解決してくれるなんてことは、あり得ないのです。

エルサレムは94年もの間、文字通り「廃墟」でした。誰もがそれを再建する必要があることはわかっていました。それについて語り合った人たちは大勢います。しかし、本当に必要だったのは一人のネヘミヤです。ビジョンを持ち、決心し、「語り合うのはおしまいだ、今こそ行動すべき時なのだ！」と宣言するネヘミヤが。

ネヘミヤ記第4章6節にはこうあります。『こうして、私たちは城壁を建て直し、城壁はみな、その高さの半分まで継ぎ合わされた。民に働く気があったからである。』「働く気」が必要な時があるとすれば、それは今年です。これがメトロのキャンペーン、「Nehemiahs for the Nations (ネヘミヤー諸国の人々のために)」の原動力です。

これは素晴らしいビジョンですが、多くの人々の決心があってこそそのビジョンです。私は既に、シャベルを手に取り再建に向かうことを決心しました。そして今あなたに、共に再建に当たっていただきたいと願っています。

いつも私とメトロにご協力くださり、空腹で傷ついている世界中の子どもたちのために尽くしてくださってありがとうございます。あなたの思いやりは本当に謙遜で真実の心からの思いであることを私は知っています。あなたの決心が、人々の人生を永遠に変えるのです！

ネヘミヤが求められています。さあ、準備を始めましょう。

ビル・ウィルソン



## フィリピン学習支援!

コロナ禍の中で、メトロのスポンサーや支援者の皆さんからの心遣いや思いやりが、明らかな違いを生み出しています。

メトロ・フィリピンでは、スポンサーから食料品セットや学用品セットの贈り物を受け取った男の子の母親から、感謝のメッセージを受け取りました。

「私たち家族を気にかけてくださり、ありがとうございます! 息子のフレデリック(仮名)は、スポンサーの方からたくさんの食料品と、ノートや電卓などの学用品セットを受け取り、とても喜んで感謝しています!」

この母親は身体に障害があるため働くことができず、タクシーの運転手をする夫が生計を立てています。フレデリックのスポンサーとその家族は、フレデリックのことを本当の子どもの1人のように思い、彼のために祈り、生活の必要を満たすために支援をしてくださっています。このように、子どもたちの生活を助けてくださる皆様に感謝しています!



学習支援 締切:4/26(火) <https://metroworldchild.jp/gift/>



メトロ プレゼントを贈る



# 日本事務所からの重要なお知らせとお願い

## ！ 再引き落としについて！

昨年度より、残高不足等で引き落としができなかった場合は、次月分と合算して再引き落としさせていただいております。

再引き落とし手数料として 110 円を追加させていただきますので、ご了承ください。

確実に引き落としできるように、お手数ですが、引き落とし日前までに口座の残高をご確認くださいようお願いいたします。3月の引き落とし日は、3月16日(水)です。

再引き落としについての詳細は、以下のホームページアドレス、または先月のレポートをご確認ください。



[metroworldchild.jp/2021/information/4151/](http://metroworldchild.jp/2021/information/4151/)

## 手紙の翻訳について

現在、基本的には現地からの手紙やカードに翻訳をつけておりませんが、ご希望の方には、写メや FAX などでお送りいただければご希望の言語(日本語と韓国語)に翻訳いたします。

毎回翻訳をご希望の場合もお知らせください。次回からは訳を同封してお送りします。日本語と韓国語のみご対応できます。

毎回翻訳をお送りすることにされた方から「子どもの状況がより詳しくわかるようになってよかった」というお喜びの声もいただいております。

また、子どもへの誕生日カードや手紙なども、日本事務所で翻訳いたしますので、日本語の手紙を日本事務所までお送りください。

送付先は以下の青枠内でご確認ください。

## ！ メールの返事が来ない？

「日本事務所からの返信メールが届かない」というご連絡を度々いただきます。

いただいたメールには必ずご返信しておりますので、もし日本事務所からメールが届かない場合は、お手数ですが、迷惑メールフォルダやゴミ箱に下記のメトロのアドレスからのメールが入っていないかご確認ください。

迷惑メールの受信設定をなさっている場合は、以下のアドレスを受信できるように設定してくださいよう、お願いいたします。

日本事務所メールアドレス

[metrojapan@mission.or.jp](mailto:metrojapan@mission.or.jp)

## 日本事務所よりごあいさつ！

春の日差しを感じる日々になってまいりました。皆様お元氣でしょうか。

コロナ対応が徐々に緩和される中、世界には、またも新たな問題が起り、メトロの子どもたちだけでなく、この地上から問題が消え去ることはないように思えます。

そのような中であって、今こそ私たちが立ち上がる時です。私たちと共におられる主は、この世に勝利しておられます。様々な状況や情報に心を奪われて翻弄されるのではなく、心を強くし、まず自分自身から、自分の周りから、少しずつでも行動を起こしましょう。そうすれば、必ず変化が起こり始めます。

あなたとあなたのご家族が、心身ともに健康であり、経済や全ての面で守られ、祝福されますようにとお祈りします。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんだい えいじ)



# メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座 4-5-1

教文館 6 階 TFC 内

電話 03-3561-0174

FAX 089-925-1501

メール [metrojapan@mission.or.jp](mailto:metrojapan@mission.or.jp)

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン